

# 平成 24 年度 事業報告書

## 目 次

1. 平成 24 年度について.....	1
2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告.....	3
(1) 事業所の概要.....	3
(2) ご利用状況について.....	3
(3) サービスの内容.....	4
3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告.....	6
(1) 事業所の概要.....	6
(2) ご利用状況について.....	6
(3) サービスの内容.....	6

## 1. 平成 24 年度について

国内の大きな出来事としては、民主党から自民党への政権交代がありました。それに前後して、様々な分野で変化が起きています。

まず国の財政では、東日本大震災や長期に渡る景気低迷などによって平成 25 年 3 月末には国の借金が 1000 兆円を突破しましたが、平成 25 年 1 月からの復興特別税、平成 26 年 4 月以後の消費税増税やインフレ目標などと併せて、財政再建の取組みが進められています。

その一方では、笹子トンネル天井板落下事故が発生したことを契機に高速道路や鉄道・上下水道などインフラの老朽化と更新計画、iPS細胞を始めとした新しい技術、南海トラフ地震による被害想定や夏に起きた豪雨被害などこれまで想定されていなかった自然災害に対する防災計画、福祉分野では生活保護制度における不正受給防止や支援のあり方など、今後に向けた資金の使い道についての議論も変化が見られます。

障害者福祉分野の変化では、平成 24 年 10 月からの障害者虐待防止法の施行と平成 25 年 4 月からの障害者総合支援法が上げられます。

この総合支援法では難病が障害福祉サービスの対象に入る事になりましたが、首相自身も難病を抱えていることもあり、社会からの理解や制度の拡充がされることが期待されます。しかし、てんかん発作の持病を持つ方が起こした交通事故などから、心身の機能によっては一定の制限が必要との意見も聞かれます。

また、障害者虐待防止法については、職員が問題解決できないことによるストレスからの虐待を防止するため、法人組織として早急に問題を解消することが求められました。

法人事業としては、養護学校卒業者を始めとした重度身体障害者の在宅サービスを拡充する為に、新規通所事業所「はみんぐ」の開設準備を行いました。建物は 3 月末に完成しましたが、質の高いサービスをする為に廊下の幅を広げる・十分な給食設備を設ける・多目的室を設ける・浴室を広めにする等したため当初計画よりも建築費が増えました。

経営面では、新社会福祉法人会計基準を導入したほか、人員配置体制加算の単価切り下げや「はみんぐ」の建設に伴い、資金収支が 2 期連続の赤字（平成 24 年度は約マイナス 1 億 1000 万円、第 1 号の 1 資金収支計算書 当期資金収支差額合計を参照）となっており、

平成 25 年度についても開設費用の繰越分など（第 3 号の 1 貸借対照表 その他の未払金を参照）の影響で 3 期連続の赤字が見込まれています。

業務の改善については継続して取り組んでいましたが、事故防止や職員の利用者への接し方など基礎的な部分で依然改善の必要があり、まずは新入職員への座学研修を半日から 1 日へ増やすことから取り組みました。

入所施設では、利用者の外出・外泊や一泊旅行など社会的な活動が増えており、その結果 1 名が在宅に移行しました。家族と同居または一人暮らしとなった方は過去 4 年間で延べ 5 名になります。問題点としては、予防接種など感染防止の取組みにもかかわらず冬季のインフルエンザ発症が多くあり、施設外での活動が増える事で外部からの感染持込リスクが高まることについて、どのようにバランスを取るか等の課題が残っています。

なお、平成 18 年に発生した業務上横領事件関連の問題については、倒産した医療法人から事件関係者と共に業務を請負し、事件を通じて当会に請求していた設計会社との裁判が平成 25 年 3 月に終了した事により、すべて解決されました。

各種障害福祉団体等への対外活動については昨年度と同様に、法人本部から理事長が全国社会福祉施設経営者協議会に参加、リバティ神戸からは近畿地区身体障害者療護施設協議会（評議員）、兵庫県身体障害者支援施設協議会（副会長・会計、サービス管理責任者連絡協議会の準備）、西区自立支援協議会、神戸市身体障害者施設連盟へ参加しました。さらに、全国社会福祉協議会に加盟している全国身体障害者施設協議会の評議員、制度・予算対策委員として活動しました。

最後に、平成 24 年度までの法人・施設運営にご協力頂いた皆様に感謝申し上げます。

## 2. 障害者支援施設リバティ神戸 事業報告

### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (2~3階)	
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	障害者支援施設 ● 施設入所支援 52名 ● 生活介護 57名 ● 短期入所 (併設型)	
主な対象者	18歳以上の身体障害者で施設に居住される方。	
営業日	年中無休。	
営業時間	● 施設入所支援 午後5時から翌午前9時まで ● 生活介護 午前9時から午後5時まで ● 短期入所 午前9時から翌午前9時まで	
指定年月日	平成19年6月1日	
居室	1人部屋 5室 2人部屋 26室 (計57床)	

### (2) ご利用状況について

#### (ア)施設入所支援・生活介護のご利用者

年度初めの入所者51名から1年間で入所5名・退所4名があり、最終的に年度末では52名でした。このほか、ご自宅から通われ日中の生活介護のみ利用されるご利用者(通所利用者)が6名(前年比+2名)いらっしゃいます。

その結果、施設入所支援の利用者が述べ1万7483名(前年比-569名)、生活介護の利用者が1万3757名(前年比-604名)となりました。

年度末における入所ご利用者の年齢構成は、18歳から78歳であり、60歳以上の方が23名(前年比-1名)で全体に占める割合が44.2%、平均年齢は56歳7ヶ月(前年比-6ヶ月)で、昨年度より平均年齢が下がっております。これは、年度末に養護学校卒業者が入所された影響です。

男女の比率は男性が30名、女性が22名です。施設報酬区分の基礎となる平均障害程度区分は施設入所支援が5.2(前年比±0)、生活介護が5.23(前年比-0.04)となっております。

これは、利用者は変わりませんが障害程度区分の更新で軽く判定された方が多かった影響です。

#### (イ)短期入所のご利用者

延べ1143名(前年比+185名)でした。平均障害程度区分は4.3(前年比-0.5)です。

### (3) サービスの内容

下記の通りサービスを実施いたしました。

#### (ウ) 日常のスケジュール

7:00	起床・洗面・着替え	機能訓練 随時 (月～金曜)
8:00	朝食・歯磨き・服薬	医師回診 毎週1回 (日曜)
9:00	体操・清掃	歯磨き強化日 毎週2回
10:00	水分補給	シーツ交換 毎週1回 (2階：月曜)
11:30	昼食・歯磨き・服薬	(3階：火曜)
13:00 ～ 15:40頃	入浴 (月・水 一般浴) ※ (火・木 機械浴) ※	コップ漂白 毎週1回 (日曜) 体重測定 月1回 買い物代行 毎週2回 (月・金曜)
14:00	水分補給	パン訪問販売 毎週1回 (金曜)
17:00 17:30	夕食・歯磨き・服薬	理容訪問サービス 月2回 (第1・3週) 洋服訪問販売 年数回
夕食後	非入浴者清拭・着替え	洗濯 毎日
19:00	水分補給	お菓子作り 2ヶ月に1回程度
20:00	眠前薬服用	外出支援 随時
21:00	消灯・就寝	

※夏季については、週3回入浴です。

#### (エ) 年中行事／クラブ活動

4月	お花見 (4,7,8,11,14,15日)	月例行事 (毎月1回)
5月	茶話会 (2日) カラオケ大会 (9日) レストランメニュー (16日) 健康診断 (24日)	・誕生日会・茶話会 ・ビデオ鑑賞会 ・入所者自治会 (ハイビス会) ・クラブ活動
6月	スポーツ大会 (13日) フラワーアレンジメント (16日) 遠足 (30日)	手芸・折り紙クラブ 園芸・生け花クラブ 美術クラブ
7月	交流会 (5日) 七夕祭り (7日) 遠足 (11,28日)	音楽クラブ 書道・俳句クラブ 陶芸クラブ
8月	茶話会 (8日) 遠足 (11,18日) 夏祭り (25日)	オセロ・囲碁・将棋クラブ レククラブ

9月	花火大会（8日） 遠足（5,12,日） バーベキュー（29,30日）
10月	バーベキュー（6,7日） フラワーアレンジメント（6日） 遠足（3,13,17,20日） レストランメニュー（27日） 防災訓練（11日）
11月	遠足（27,10,17日） ママサンコーラス（18日） 健康診断（22日）
12月	遠足（6日） フラワーアレンジメント（8日） クリスマス会（22日） 年越し（31日）
1月	お正月メニュー（1～3日） 初詣（1～3日） 新年会（9日） 茶話会（16日）
2月	節分・豆撒き（6日） お菓子作り・バレンタインデー（13日） 一泊旅行（16～17日）
3月	一泊旅行（2～3日） ひな祭り（6日） 避難訓練（11日） お菓子作り・ホワイトデー・茶話会（13日）

(オ)健康管理

- ① 利用者の健康管理に関しては毎週日曜日の嘱託医師診察と、火曜日の歯科医の口腔ケア、年2回の健康診断を実施すると共に、必要な場合は適時受診を行い体調の維持に努めております。
- ② リハビリでは、平日（月～金曜日）に理学療法士による機能訓練を実施し、木曜日に作業療法士による機能訓練（13名、延べ687回）を実施しました。

(カ)食事の提供

給食委員会と管理栄養士によって随時メニューを変更し、大量調理マニュアルに添いながら、出来るだけ利用者の嗜好に合った食事の提供を心がけました。

### 3. 身体障害者デイサービスセンターリバティ神戸 事業報告

#### (1) 事業所の概要

所在地	神戸市西区伊川谷町潤和2-2 (1階)
施設種別及びサービス種類 ／ 定員	指定障害福祉サービス事業所 生活介護 20名
主な対象者	神戸市西区・明石市の一部の自宅から通う18歳以上の身体障害者
営業日	月曜～金曜日まで。その他、年末年始・盆・臨時に休業
営業時間	午前8時30分から午後5時40分まで (サービス提供時間は午前9時から午後3時まで)
指定年月日	平成24年10月1日更新
送迎車両	マイクロバス 1台 (車いす仕様) ワンボックス 3台 (車いす仕様)

#### (2) ご利用状況について

##### (ア) ご利用者

1年間の生活介護利用者数は営業日数250日に対し述べ4039名(前年比+1159名)、1日平均16.16名でした。

生活介護の年度末における利用登録者の年齢構成は、19歳から63歳であり、60歳以上の方が1名で全体に占める割合が3.6%になっております。男女の比率は男性が15名、女性が13名となっております。

平均障害程度区分は5.5(前年比+0.14)と、昨年度より重度者割合が上昇しました。

これは、昨年度で通園事業が終了し1日5名枠が生活介護サービスに移行してご利用頂くようになった影響です。

#### (3) サービスの内容

昨年同様に、介護・食事・訓練・入浴・送迎など、在宅者に向けた生活介護サービスを実施しました。特に日中のレクリエーションなどに力を入れて実施しております。

なお、デイサービスセンターリバティ神戸の送迎に併せて、別事業所のリバティ神戸利用者の送迎も行ないました。

(イ) 日常のスケジュール

8:30	送迎開始	機能訓練 週3回 (水・木・金曜) 体重測定 2ヶ月に1回 パン訪問販売 毎週1回 (金曜) 理容訪問サービス 月2回 (第1・3週) 更生・健康相談 随時 御家族との面談 半年毎
9:00 (到着後)	健康チェック・入浴 レクリエーション 社会適応訓練・創作活動	
11:30	昼食・歯磨き・服薬	
12:30	レクリエーション・社会適応訓練・入浴・創作活動・支援計画に沿った個別活動	
15:00	送迎開始	
17:30	業務終了	

(ウ) 年中行事

4月	ランチ外出 (11・17・19日)	月例行事 ・誕生日会 (毎月1回) ・ビデオ鑑賞会 (随時) ・カラオケ (随時) ・デイサービス便りの配布 (毎月1回) ・散歩外出 (随時)
5月	母の日のプレゼント作り 散歩外出	
6月	父の日のプレゼント作り 屋外お楽しみランチ会 (26・27日)	
7月	七夕	
8月	夏祭り (7・8日)	
9月	散歩外出 (18・28日)	
10月	遠足 (23・31日)	
11月	ゲーム大会 (13～15日)	
12月	クリスマス会 (18・19日)	
1月	餅つき・新年会 (7日) 初詣 (15～17日)	
2月	バレンタインお楽しみ会 (12～14日) ひな祭り・ゲーム大会 (28,29日)	
3月	ひな祭り茶話会 (4日)	